



# 学校便り

平成23年12月14日  
広島市立広瀬小学校  
校長 中田 浩志

## 昔の遊び交流をしました。

1年生が、12月6日（火）に地域の方をお招きして、昔の遊びを教えてくださいました。教えていただいた遊びは、「こま」、「お手玉」、「けん玉」、「あやとり」の4種類です。子どもたちの中には、生まれて初めてその遊びをする児童もいて、遊びの名人である地域の方に、手とり足とり教えていただいていたいました。



### 児童の感想

・むかいろいろあそびはたのしかったです。ちいきのかたがやさしくおしえてくれたので、こつもわかって、あやとりとこままわしとけんだまとおてだまがぜんぶ、ちょっとずつうまくじょうずになりました。ちいきのかたが、すごくできるのでびっくりしました。これからは、ずっとやりかたをわすれないように、れんしゅうします。

(1の1 上の あゆな)

・こまをうまくさいしょはまわせなかったけど、こつをおしえてもらったからできるようになりました。けんだまもさいしょぜんぜんできなかったけど、こつをおしえてもらったからうまくなって四かいもできるようになりました。あやとりもやさしいせんせいであんしんしてできました。おてだまもたのしかったです。ぜんいんのせんせいがやさしかったのでぜんぶたのしかったです。みんなでいろんなところへいったからすごくたのしかったです。

(1の1 まつばら まさあき)

・きょう、ぼくはむかしあそびをしました。みたこともないものがありました。それはおてだまとけんだまでした。やったときはむずかしかったけれど、だんだんやったらできてきたよ。すごくべんきょうになったよ。おうちにもあったら、いいな。またやりたいです。

(1の2 さだもり ひろ)

・きょう、むかいろいろあそびをしました。よし森さんと、さか下さんと、大田さんと、たけ本さん、まだまだ11人もきていただきました。わたしはこまをまわしました。3かいまわせました。「じょうずだね。」といわれてうれしかったです。大休けいはお手だまをおしえてくれたちいきの人とおはなしをしました。さいごは、アイアイをうたっておどりました。わたしはちいきの人たちがばちばちしてくれたのでうれしかったです。

(1の2 すぎもと りか)

◎こままわしでは、ひもをまくところがむずかしく、ていねいにまくこつを教わりました。





◎あやとりは、ほうきやむしかご、はしご、ひこうきかえる、かわ、まじっく、ぞうきんなど、たくさん教えていただきました。

◎けん玉は、おおざら・中ざら・小ざらにのせるコツを、教えていただきました。できる子はけんさしやもしかめなど高度なわざも教わりました。



◎お手玉は、ふたつのお手玉を右手から左手に丸い円をかくように持ちかえるコツを教えていただきました。

※お忙しい中、それぞれの遊びのコツを、子どもたちによく分かるように丁寧に教えていただきました。子どもたちは、大満足で、目を輝かせながらできるようになった事を話していました。お忙しい中、ありがとうございました。

### 万引き防止教室（5年生）

12月9日（金）、広島中央警察署主催による万引き防止教室を行いました。近年広島県では、小学生児童による万引き事件が、増加傾向にあるということです。そこで、小学生児童を対象に「万引きをしない意識づくり」と「万引きをさせない環境づくり」に向けた活動として、協助員のみなさん・大学生防犯ボランティアのみなさんの協力により、広瀬小5年生が参加し開催されました。

まず、子どもたちはグループに分かれて（協助員・大学生ボランティアのみなさんと一緒に）、近隣のスーパーやコンビニへ聞き取り調査に行きました。お店の人にインタビューした内容は、・万引きはどのくらいあるのか・どうして万引きされると困るのか・万引きをさせないために工夫しているところ・お店の人から地域の子供たちに知っておいてもらいたいこと、などです。

子どもたちが周辺のお店に行っている間、保護者対象とした犯罪防止に関する講演を県民活動課主幹 細川 義知さんに、「万引き防止は少年犯罪抑止の最重要課題」の演題でしていただきました。

最後に子どもたちが、なぜ万引きをしてはいけないのかなど学習した結果を発表しました。実際にお店の人の話を聞くことにより、より具体的に意識づけられたのではと感じました。



※開会式の様子



※協助員・大学生ボランティアのみなさん



※講演会の様子



※話し合いの様子



※発表の様子

## 文教女子大学のみなさんによる音楽演奏会

11月11日（金）、文教女子大学のみなさんが、5・6年生に音楽演奏会を開いてくださいました。



この演奏会では、文教女子大学教授・新宅雅和先生の研究室の学生さんが、いろいろな楽器での演奏を聴かせてくださいました。

日頃、目にしたり耳にしたりすることのない楽器もあり、子どもたちは、真剣な表情で聴いていました。

演奏してくださった楽器は、クラリネット・チューバ・フルート・トランペット・マリンバ・ピアノなどで、それぞれの楽器の特徴を生かした曲でしかも子どもたちのよく知っている曲の演奏でした。

途中、新宅先生の楽器クイズ、「フルートは金管楽器でしょうか？それとも木管楽器でしょうか？」などもあり、子どもたちは、興味を持ちながら、演奏を聴くことができました。



最後に全員でミュージカル「サウンド・オブ・ミュージック」の「ドレミのうた」や「わたしのおきにいり」などの歌を歌っていただきました。

とても楽しいひとときを過ごしました。

